

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2003-271904(P2003-271904A)

【公開日】平成15年9月26日(2003.9.26)

【出願番号】特願2002-73010(P2002-73010)

【国際特許分類第7版】

G 06 K 17/00

【F I】

G 06 K 17/00 F

G 06 K 17/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記憶媒体アクセス装置及び記憶媒体アクセス方法、アクセスプログラム、並びにリーダライタ付き携帯電話機

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の記憶媒体に対するアクセスプログラム及び当該アクセスプログラムの正当性を証明するプログラム認証コードを格納する格納手段と、

上記アクセスプログラムを実行することにより上記記憶媒体に対するアクセスを行うアクセス手段と、

上記プログラム認証コードを上記アクセス手段を介して上記記憶媒体に送信することにより、当該記憶媒体に対して上記アクセスプログラムの正当性を提示するプログラム正当性提示手段と

を具えることを特徴とする記憶媒体アクセス装置。

【請求項2】

上記プログラム認証コードは上記アクセスプログラム内に記入されていることを特徴とする請求項1に記載の記憶媒体アクセス装置。

【請求項3】

上記記憶媒体は非接触型IC(Integrated Circuit)カードであることを特徴とする請求項1に記載の記憶媒体アクセス装置。

【請求項4】

所定の記憶媒体に対するアクセスプログラム及び当該アクセスプログラムの正当性を証明するプログラム認証コードをプログラム保持手段から取得して格納手段に格納するプログラム取得ステップと、

上記アクセスプログラムを実行することにより上記記憶媒体に対してアクセスし、上記プログラム保持手段から取得した上記プログラム認証コードを上記記憶媒体に送信することにより、当該記憶媒体に対して上記アクセスプログラムの正当性を提示するプログラム

正当性提示ステップと  
を具えることを特徴とする記憶媒体アクセス方法。

【請求項 5】

上記プログラム認証コードは上記アクセスプログラム内に記入されている  
ことを特徴とする請求項 4 に記載の記憶媒体アクセス方法。

【請求項 6】

上記記憶媒体は非接触型 IC (Integrated Circuit) カードである  
ことを特徴とする請求項 4 に記載の記憶媒体アクセス方法。

【請求項 7】

所定の記憶媒体に対するアクセスを行うアクセスプログラムにおいて、  
当該アクセスプログラムの正当性を証明するプログラム認証コードを上記記憶媒体に送  
信することにより、当該記憶媒体に対して当該アクセスプログラムの正当性を提示する  
ことを特徴とするアクセスプログラム。

【請求項 8】

上記プログラム認証コードは上記アクセスプログラム内に記入されている  
ことを特徴とする請求項 7 に記載のアクセスプログラム。

【請求項 9】

上記記憶媒体は非接触型 IC (Integrated Circuit) カードである  
ことを特徴とする請求項 7 に記載のアクセスプログラム。

【請求項 10】

リーダライタ付き携帯電話機であって、  
所定の非接触型 IC (Integrated Circuit) カードに対するアクセスプログラム及び当  
該アクセスプログラムの正当性を証明するプログラム認証コードを格納する格納手段と、  
上記アクセスプログラムを実行することにより上記非接触型 IC カードに対するアセ  
スを行うアクセス手段と、  
上記プログラム認証コードを上記アクセス手段を介して上記非接触型 IC カードに送信  
することにより、当該非接触型 IC カードに対して上記アクセスプログラムの正当性を提  
示するプログラム正当性提示手段と  
を具えることを特徴とするリーダライタ付き携帯電話機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は記憶媒体アクセス装置及び記憶媒体アクセス方法、アクセスプログラム並びにリーダライタ付き携帯電話機に関し、例えば非接触型 IC (Integrated Circuit) カードに対するアクセス装置に適用して好適なものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は以上の点を考慮してなされたもので、記憶媒体に対する不正アクセスを防止し得る記憶媒体アクセス装置及び記憶媒体アクセス方法、アクセスプログラム並びにリーダライタ付き携帯電話機を提案しようとするものである。